


(一) 弘川町向線(伊里前地区)を対象として開催した災害復旧事業説明会概要

件名	東日本大震災による公共土木施設災害復旧事業説明会(一般県道弘川町向線)
日時	平成 25 年 1 月 10 日 (木) 14:00 ~ 16:00
場所	上沢集会所
出席者	事業関係地区住民21名
概要	<p>1. 説明会の主旨・目的 (一)弘川町向線の災害復旧計画について、大幅にルートが変更になることから地元の意見を伺い了解が得られれば次の段階へ進みたい旨を説明したもの。</p>  <p>2. 住民からの質問・意見 ①防集との連携は考えていないのか? ②堤防の管理用道路を一般道で供用できないか? ③堤防の高さを教えてほしい。 ④弘川町向線から寺までの幅員は何mくらいになるのか? ⑤説明会について、道路だけではなく河川や三陸道と一緒にできないのか? ⑥歌津市街地と弘川町向線の歩行者通路を確保できないか?(葬列で歩行しているため) ⑦上記アクセスができない場合は、新ルートより歩道のない国道45号を通らなければならないため、なんとかしてほしい(学生の通学が遠回り) ⑧事業はいつ完成するのか? ⑨国道との交差点についてカーブに接続するが大丈夫か?</p> <p>3. 気仙沼土木事務所からの回答 ①弘川町向線周辺には防集がないので、連携はできません。 ②堤防の管理用道路なので、一般道での供用はできません。 ③伊里前川下流からJRまではTP8.7m、JRから伊里前川上流まではTP6.9mですりつく形になります。 ④約4m程度になります。 ⑤事業計画が出来次第、速やかに現地説明会を行っており、スケジュールを合わせるのは厳しいです。 ⑥JRの線路を横断するためJRとの協議になるが、確保できるよう努力します。 ⑦確保できるよう努力します。 ⑧平成27年度末を目標としているが日程的に厳しくなっています。 ⑨警察協議により国道に右折車線を付加しています。また、警察では信号制御する予定と聞いています。</p>
	<h2>説明会状況</h2> 